

定例記者会見 市長原稿  
令和7年8月25日（月）  
午前10時00分  
全員協議会室

○冒頭挨拶

- ・ おはようございます。
- ・ それでは定例記者会見の冒頭にあたり、何点かお話しさせていただきます。
- ・ はじめに、「第7次小田原市総合計画第1期実行計画」の策定についてです。
- ・ 今年度より新たな総合計画「第7次小田原市総合計画」が始動しております。
- ・ そして現在、将来都市像「誰もが笑顔で暮らせる、愛すべきふるさと小田原」を実現するための具体的な取り組みを示す「第7次小田原市総合計画第1期実行計画」（計画期間は令和8年度～令和10年度）の策定に向けた作業を行っており、本計画の行政案をまとめているところでございます。
- ・ 本行政案がまとまり次第、学識経験者などで構成される総合計画審議会に諮問し、審議を経て年明け頃に答申を受ける見込みです。また、同時に地域説明会やパブリックコメントを行い、そこで得られた意見などを基に内容を修正し、今年度内での第1期実行計画の策定を予定

しております。

- ・ 詳細につきましては、改めてお知らせいたします。
- ・ 次に、本日、こゆるぎ通信を卓上配布させていただいております2件のイベントについてです。
- ・ まずは、来月9月27日（土）に開催を予定しております「きまつり  
ニセンニジュウゴ  
2025」についてご案内申し上げます。
- ・ 本市いこいの森を中心に開催いたします本イベントは、体験プログラムをふんだんに盛り込んだ森林体験ツアーをはじめ、スリル満点のジップライン、「木工のまち小田原」ならではの本格ワークショップなど、多数のプログラムを予定しております。
- ・ また、地元農林水産業者の協力により、オーガニック野菜や水産食品、ジビエ食品の販売も予定されており、「体験して・食べて・癒される森林イベント」となっております。
- ・ なお、今回は「ニセンニジュウゴ2025ミス日本みどりの大使」であります、さつか佐塚こころさんにご参加いただき、各プログラムを体験いただく等、イベントを盛り上げていただきます。
- ・ 次に、同じく9月27日（土）と28日（日）に開催を予定しております「健やかな食のまち『ローカルフードマルシェ』」についてです。

- ・ 小田原ならではの食や食文化を市内外に発信することを目的に、城址公園二の丸広場で開催いたします本イベントでは、昨年 11 月のキックオフイベントに続き、地場産の農水産物を使用した飲食の提供ブースや、キッチンカーの出店を予定しています。
- ・ 2日間行われる本イベントのうち、27日（土）については、同会場内に「HTB（北海道テレビ放送）」の人気番組「水曜どうでしょう」の名物ディレクターと番組のファンが交流するイベント「水曜どうでしょうキャラバン<sup>ニセンニジュウゴ</sup>2025」が同時開催されます。
- ・ ディレクター陣によるトークショーをはじめ、地場産の農水産物のPRおよび販売、番組グッズの販売、アーティストによるライブ等、「見て・聞いて・楽しめる参加型イベント」となっています。なお、本市観光PRキャラクター「梅丸」がコラボレーションした、会場限定グッズも販売される予定です。
- ・ 28日（日）については、同会場内において、平塚市、大磯町、二宮町、そして本市の2市2町で構成される「湘南西エリア」が、連携エリアにおける回遊促進を目的としたPR事業として、飲食の提供や各市町の観光PRブースを出店します。
- ・ この2日間で多くのご来場者が見込まれますので、本市のローカルフードを広く発信してまいります。
- ・ なお、本年11月に開催のツーデーマーチにおいても、同様に「ローカ

ルフードマルシェ」を併催する予定です。

- ・ 今後も、多様な活動を通じて、市民の皆様はもちろん、市外から訪れる方々にも、小田原の食文化の素晴らしさを広めてまいります。
- ・ 自然環境の恵みがあふれる小田原を体感できる「きまつり<sup>ニセンニジュウゴ</sup>2025」  
「ローカルフードマルシェ」の両イベントについて、ぜひ多くの方にお越しいただきたく存じます。
- ・ 以上で冒頭のご挨拶とさせていただきます。本日もよろしくお願ひ  
します。